

江東区

昔

と

今

中川口

広重の錦絵は、中川と小名木川（手前）、船堀川（奥）の合流地点を描いたものです。荷船や人に乗せた船のほか、材木に乗った筏師もみえ、左下には中川番所の木戸も描かれています。

同番所は、寛文元年（1661）から幕末にかけて、小名木川と中川の合流地点（中川口）の北側角に設置され、利根川・江戸川を利用して江戸へ出入りする人や物資を改める関所でした。



名所江戸百景 中川口 歌川広重（江東区教育委員会 所蔵）



中川船番所資料館と旧中川川の駅 「魅力百様、江東区。オンライン観光写真コンテスト」入賞作品より